

令和5年度産業廃棄物税充当事業

(単位：千円)

区分	部名	事業概要	R5決算額 (一般財源)
事業者に対する支援	環境 エネルギー部	◎リサイクル製品認定推進事業費 資源の循環的な利用と廃棄物の減量を促進するとともに、リサイクル産業の育成を図るため、県内から発生する循環資源を原材料としたリサイクル製品を知事が認定し、認定リサイクル製品の使用の推進を図る。	423
	経済産業部	◎アップサイクルビジネス創出事業費 本県由来の未利用資源を活用した新たなビジネスの創出を図るため、産学官で構成する「アップサイクルフォーラム」を設立し、事業化に向けた情報共有やネットワークを形成するほか、実証事業の成果普及等を通じて、県内企業による新たな事業展開を促進する。	3,175
	農林水産部	◎草地畜産基盤整備事業費 畜産業の持続的発展を図るための環境公共事業として、草地の造成や牛舎等の畜産経営の基盤整備を行っているほか、家畜排せつ物利活用施設等を整備することにより、資源循環型農業の推進や、安全・安心な畜産物の生産拡大に資する。	41,093
試験研究の推進	農林水産部	◎乳用牛群検定普及拡大推進事業費 牛群検定成績の分析を行い、乳用牛の泌乳能力を向上させることにより、1頭当たりの生産性が上がり、飼育頭数を増頭せずに乳量を増加させることができることから、環境負荷低減を促進し、生産性の高い酪農経営を推進する。	873
普及啓発や情報提供	交通・地域 社会部	◎エシカル消費で未来を変えるプロジェクト事業費 県民のエシカル消費(地域の活性化や雇用などを含む人・社会・地域・環境に配慮した行動)を促進するため、関係団体等と本県におけるエシカル消費を検討し、ウェブサイトやイベントによる普及啓発等を行う。	2,093
	環境 エネルギー部	◎青森県循環型社会形成推進事業費 令和3年3月策定の「第4次青森県循環型社会形成推進計画」(計画期間R3～7)の進行管理を行うため、「青森県循環型社会形成推進委員会」を開催し、計画目標達成のための各種施策の検討並びに目標達成状況の評価を行う。	148
		◎廃棄物処理法周知推進事業費 県内の排出事業者・処理業者及び各業界団体等を対象とした廃棄物処理法の説明会を開催し周知啓発を図るとともに、産業廃棄物管理票(マニフェスト)の報告内容を整理することにより産業廃棄物の適正処理を推進する。	1,180

区分	部名	事業概要	R5決算額 (一般財源)
普及啓発 情報提供	環境 エネルギー部	◎環境審議会費 青森県環境審議会を開催し、自然環境の保全に関する重要事項などについて調査審議等を行う。	1,025
		◎環境美化推進事業費 本県の美しい景観や生活環境を守るため、全県的・総合的観点から環境美化意識の啓発・向上を図り、廃棄物の散乱を防止する。	1,118
		◎ごみゼロあおもり普及啓発事業 事業者を対象としたごみ減量・リサイクル推進講習会の開催等により、事業所から排出される廃棄物の減量、リサイクルなど3Rの推進を図る。	204
		◎「資源をきれいにまわそう」適正分別等推進事業費 リサイクル資源は「ごみ」ではなく「原料」であることについて、県民及び事業者の意識の転換・強化を促すため、適正分別等3Rを強力に推進する。	4,461
		◎海岸漂着物等地域対策推進事業費 海岸漂着物等の発生抑制対策に係る事業及び協議会等の運営に係る事業を行う。	859
		◎産業廃棄物監視体制強化推進事業費 産業廃棄物処理施設に係る放流水の水質や搬入廃棄物についての行政検査を含む立入検査を実施し、処理施設の適正管理を監視・指導する。	359
		◎PCB 廃棄物適正処理推進費 PCB 廃棄物の適正処理を推進するため、PCB 廃棄物保管事業場への立入検査等を行う。	725
		◎不法投棄等調査解明事業費 不法投棄の早期発見・解決のため各環境管理部に環境管理専門員を配置し、不法投棄の調査や未然防止活動を行う。	15,123
		◎循環型社会協働促進事業費 循環型社会の形成に向け、県民・事業者・民間団体及び行政が協働して取り組むあおもり循環型社会推進協議会が実施する不法投棄防止撤去推進キャンペーン実施事業に対して支援する。	2,400
		◎県境不法投棄現場跡地再生事業費 現場跡地の取扱い方策を定めた「環境再生計画」の施策(自然再生、地域振興、情報発信)に基づき、森林整備等を行う。	329
		◎汚染拡散防止対策事業(県単独事業) 青森・岩手県境不法投棄事案における不法投棄廃棄物等の撤去完了後も現場に残存する汚染地下水の浄化完了に向けて、浄化対策事業等を行う。	18,053

区分	部名	事業概要	R5決算額 (一般財源)
普及啓発や情報提供	農林水産部	◎あおり型稲わら有効利用加速化推進事業費 稲わら焼却根絶に向けて、普及啓発活動の強化に加え、根本的な解決に向けた各種調査等を実施し、持続可能なあおり型稲わら流通システムの構築を目指す。	910
		◎化学肥料低減につながる地域資源活用推進事業費 耕種農家が堆肥を効果的に活用し、化学肥料の使用量低減を図るため、品質改善指導を強化するとともに、ペレット堆肥や新技術の活用に係る実証等を行う。	2,072
		◎あおり冬の農業収益力向上対策事業費 冬の農業の収益性向上を進める中で、省エネ資材やもみ殻・薪などバイオマスエネルギーを活用した暖房設備を展示・PRし、燃油に頼らない施設園芸の普及を図る。	4
		◎畜産環境保全対策事業費 あおり堆肥ネットワーク推進協議会の開催や堆肥品評会の実施等により、家畜排泄物の適正管理と有効活用を促進し、環境に配慮した畜産経営確立を推進する。	144
		◎自給飼料増産・耕畜連携強化対策事業費 畜産経営の維持・安定化を図るため、もみ殻の広域流通体制を構築する。	114
	県土整備部	◎建設リサイクル促進経費 建設副産物情報交換システムに登録された工事情報を利用して、工事発注者間の情報交換を行い、建設副産物の有効利用や適正処理を推進してリサイクル率の向上を図る。	114
徴税費	財務部	◎徴税費 産業廃棄物税の賦課徴収に必要な事務費等	1,859
計			98,858

※産業廃棄物税見込み額 93,256 千円を上記事業の財源の一部として充当している。